

東北風景写真家協会会員向け会報「東風季報」第31号です。当会報は会の行事、活動計画、各種のお知らせ、撮影適所、撮影情報、撮影テクニックなどの記事を掲載しております。

# 東風季報

発行 東北風景写真家協会  
〒980-0803 仙台市宮城野区榴岡3-8-15  
tcd東北カラーデューブ株式会社内  
Tel 022-256-2141, Fax 022-256-2142  
編集 進藤・藤枝

## 東北風景写真家協会企画撮影ツアー報告 西伊豆から撮る 海と富士山の絶景コラボ?



本来見えるはずの富士山?



少し焼けた戸田港周辺



綺麗に姿を現した富士山

毎年実施しております富士山撮影ツアー、今回初めて西伊豆経由での海と富士山撮影が出来ると参加の皆さんは大いに期待していたのですが！前日までの天気予報では、出発日の1月21日は、22日は曇りまたは雨、23日が曇りから晴れの予報で、昨年、一昨年の箱根経由富士山撮影ツアーと同じ状況。今回の参加者は竹内・丸山両講師を除き23名(男・女ほぼ半数)。出発当日の仙台は晴れていたのですが、東北道、首都高、東名と進むに連れて雲が多くなって暗さが増してきました。新東名道から沼津ICへ修善寺経由にて最初の撮影地「だるま山高原レストハウス」に到着。小雨に濡れた木々や道路を見ながらカメラを持って展望台に向かいましたが、やはり富士山は雲に覆われてすそ野が海の向こうに微かに見え

「花の撮り方」7つのポイント  
1. 美しい花を探して撮る。(魅力ある模様。開き方もポイント、咲始めと終わり時に姿・形が変わってくる)  
2. 複雑な背景は避けて撮る。(絞り開放や園芸棒の活用)  
3. カメラアングルは花の視線で撮る。(花は低く咲くのでその視線で撮る。滝や峰が美しく、4月から登山は可能で、秋は人が多く春は少ないので撮影にはチャンスと)  
4. ピント合わせは蒸気(シベ)をポイントにして撮る。  
5. 絞りを開け背景をぼかして撮る。(花は一輪か二輪かで違いはあり何枚か条件を変えて撮る)  
6. 背景を生かして撮る。(背景色に気を遣う。・彩り、影、木立、水面の光や映り込み等を生かす)  
7. ズームレンズは望遠側を使って撮る。(マクロが無い時や遠くにある花を撮るときに活用)  
以上のポイントに気を付けて撮影するようにお話しされた。また、白い花は明るく補正して、光の麗な姿が映し出された。最後に自宅2階の窓から写した朝の光に輝く那須岳画像で終了した。

テーマは「花と自然風景」で地元白河にて女性会員だけの花を撮る会を結成し、教えておられるとのこと。花の撮影は思うようにいかず難しく特に男性は苦手。最初に風景写真塾「花の撮り方」教室で作成したメモ用紙を参加者に配布し、一つの作品に仕上げる撮り方を説明された。  
**花撮り小道具**  
1. うちわの活用。表にアルミホイル、裏に黒紙を貼付け、レフ板のみでなく、光の調節、遮光にも使用。紐をつけて持ち歩く。  
2. 園芸棒2〜3本。一本にはUの字のひっかけを付け、背景の邪魔なものを避けるために使用。  
3. 霧吹き、但し自然のしずく作りは無理、雨上りや沿岸風景、船からの波等普段見られないものを楽しんで帰途に着きま



椎名亮介先生 スライド&トークセミナー  
「花と自然風景」講演内容要約  
進藤弘融

## 第8回定期総会報告

2月22日(日)第9回の確認をお願いしたい旨話が出て、了承を得ました。当初(1)平成26年度事業報告及び(2)26年度収支報告を進藤幹事長が代表して報告。引続き(3)会計監査報告を佐々木監事よりお掛けしお詫び致します。正確に処理されていた旨報告された。(4)27年度事業計画(案)(5)27年度収支計画(案)を進藤幹事長が説明。質問の受け答えを得て一括承認を得ました。役員交代は今年度より減ってきております。是非共会員皆様のお知り合いの方にお声掛け戴き、会の発展にご協力をお願い致します。  
★進藤弘融会員個展開催  
アートペーパープリント作品「あら!伊達なアート紙物語」アート用紙10品種にA3のびサイズでプリントした作品51点を展示。期間・4月1日(水)〜14日(火)午前9時30分〜午後6時迄(最終日は午後3時迄・日曜日休館)場所・ニコンプラザ仙台  
★写真コンテスト  
上位入選者  
フォトコン誌3月号  
組写真の部  
入選  
佐藤 登  
「霜月神楽夜舞」  
★新規入会会員紹介  
宮城県名取市 上杉 勝子  
★新規入会会員募集  
現在の会員数は新規入会の上杉会員を含めて104名で、前年度より減ってきております。是非共会員皆様のお知り合いの方にお声掛け戴き、会の発展にご協力をお願い致します。

東日本大震災復興支援セミナー開催案内  
今年も北上川の4月野焼きに合わせて復興支援セミナー開催の準備を現在進めております。詳細が決まり次第改めて、ご案内いたします。もう暫くお待ちください。

お知らせ  
★写真コンテスト  
上位入選者  
フォトコン誌3月号  
組写真の部  
入選  
佐藤 登  
「霜月神楽夜舞」  
★新規入会会員紹介  
宮城県名取市 上杉 勝子  
★新規入会会員募集  
現在の会員数は新規入会の上杉会員を含めて104名で、前年度より減ってきております。是非共会員皆様のお知り合いの方にお声掛け戴き、会の発展にご協力をお願い致します。  
★進藤弘融会員個展開催  
アートペーパープリント作品「あら!伊達なアート紙物語」アート用紙10品種にA3のびサイズでプリントした作品51点を展示。期間・4月1日(水)〜14日(火)午前9時30分〜午後6時迄(最終日は午後3時迄・日曜日休館)場所・ニコンプラザ仙台  
★写真コンテスト  
上位入選者  
フォトコン誌3月号  
組写真の部  
入選  
佐藤 登  
「霜月神楽夜舞」  
★新規入会会員紹介  
宮城県名取市 上杉 勝子  
★新規入会会員募集  
現在の会員数は新規入会の上杉会員を含めて104名で、前年度より減ってきております。是非共会員皆様のお知り合いの方にお声掛け戴き、会の発展にご協力をお願い致します。

私的「写真の話しあれこれ」Ⅲ

鈴木 登

「写真展の上手な見方について」

最近の写真展があちこちで開かれていま...

仙台市内にある主な会場としては、電力ビルのグリーンプラザ...

ラブの写真展のことで、展示されていた一枚の写真に大変驚いた事があります。

その写真は、元滝の石の上きれいな苔が生えているその苔の上に女の人が上がりVサインを...

写真美術館めぐり 日本新聞博物館

報道写真展の新聞広告を目にした方も多と思う。これは日本新聞博物館恒例の企画展で、例年1月から3月に開かれている。



こんな話、あんな話 第二十八話 「認証システムの落とし穴」

さて、今回の話は、最近あった「こわーい」話なので最後まで是非読んでほしいと、書き始めました。

登録した指の指紋をスキャンさせると、PCが起動するシステムで、是非読んでほしいと、書き始めました。

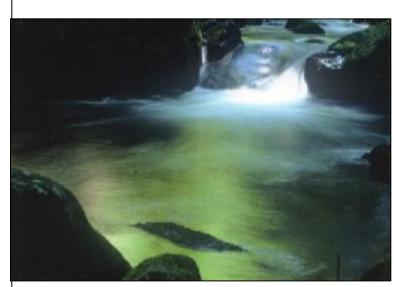
大和町・升沢の森に通うようになってから、かれこれ20年近くとなる。はじめは、森の案内人・桜井洋次氏について歩き回った。手あたり次第に写真も撮ったが、それよりも、森の中で弁当をたべたり、沢に入ったりすることが無性に楽しかった。



雪解けと芽吹きの新芽が萌えるころは心が弾む。雨の季節は霧が煙る幻想風景がたまらない。そして厳しい冬...

そんな森の姿を写真で伝えたいと思いつつ、キツネ、テンなどの動物の足跡が夜の間によく考えてみると、それは無理なことではな...

雑感「森で写真を撮る」ということ 佐々木 康照



なぜなら、写真では表現しきれないものが森にはある。森の中で感じる空気感・気配・美しさ・不思議さ・匂い・怖さなどである。これらは目に映るものというよりは、五官(五...

日頃森で感じているものをなかなか伝えきれないもどかしさを覚えた。出展のために、撮りためたフィルムを整理しながら、断片的なコマの羅列...

「だが待てよ」と心のなかで言う。「たかだか20年ほどの間に少しばかり森に入り、写真を撮った程度で、大層なことが出来る筈がないではないか。もつともつと努力を重ねてからものを言え」

1984年ロサンゼルスオリンピックで用いたソニーのデジタルカメラ(マビカ)、ニコンF3の後にアダプターを介してCCDをセットした電子スチールカメラ(DSC-1991)など歴史を感じさせるものだ。

編集後記 今号で藤枝編集担当幹事は退任されます。有難うございました。次号から阿部和之編集担当幹事に代わりま...